

各 位

平成 23 年 9 月 28 日
(社) 北海道認知症グループホーム協会
日胆ブロック 会長 下川 孝志

認知症ケア実践事例発表 北海道大会参加のご案内

平成 12 年から介護保険制度がスタートし、認知症の人達への新時代における支援の担い手として「認知症高齢者グループホーム」は社会からも大きな期待がよせられています。一人ひとりに合わせたケア、認知症の人のその人らしい暮らし方を支援し努力してきたところですが、認知症はまだまだ当事者や家族の問題としての領域を超えていない現実があり、社会が認知症の人達を互いに支えあう状態になってない事に気づきます。今回私たちの日々の実践を多くの皆様と共有する場を設けたいと「認知症ケア実践事例発表北海道大会」を企画いたしました。それぞれのホーム内だけの解決や対処法ではなく、介護に絶対がない中で、情報を共有し一歩前進したケアへのヒントとなることを期待するものです。つきましては、下記日程にて開催いたしますので多くの方々のご参加をお待ちしております。

記

開催日 平成 23 年 11 月 10 日 (木曜日)
時 間 9 : 30 ~ 16 : 00 (受付 9 : 00)
場 所 静内コミュニティーセンター
日高郡新ひだか町静内古川 1-1-2
T E L 0146-42-0075
参加費 1000 円
主 催 (社) 北海道認知症グループホーム協会 日胆ブロック
日高管内グループホーム協議会 日高中部介護サービス事業所協会
共 催 (社) 北海道認知症グループホーム協会

※ 参加申し込みは別紙で下記まで F A X でお送り下さい。また、開催前日交流会を行いますので多くのご出席お待ちしております。ホテルは各自で手配願いますが、ご連絡頂ければこちらで手配いたします。

※ 事例発表を希望される方は所属のブロック会長に申出ください。

申し込み先 :

日胆ブロック 静内ケアセンター
T E L 0146-45-0020 (佐藤) F A X 0146-45-0037

以上

(社) 北海道認知症グループホーム協会
会員 各位

平成 23 年 9 月 28 日
(社) 北海道認知症グループホーム協会
日胆ブロック会長 下川 孝志

認知症ケア実践事例発表北海道大会への 事例(発表者)の募集

平成 12 年から介護保険制度がスタートし、認知症の方々への新時代における支援の担い手として「認知症高齢者グループホーム」は社会からも大きな期待が寄せられています。

それぞれのホームでは様々な認知症ケア（地域活動含）に取り組んでおられることと思います。成功、失敗例は問いません、私たちの日々の実践を多くの皆様と共有する場を設けたいと「認知症ケア実践事例発表北海道大会」を企画いたしました。それぞれのホーム内だけの解決や対処方ではなく、介護に絶対がない中で、情報を共有し一歩前進したケアへのヒントとなることを期待するものです。そこで今回 16 事例を募集いたしますが、各ブロックより 1 事例の抄録の提出及び発表をして頂きたいお願い致します。残る 7 事例は日胆ブロックで担当致しますのでご協力お願いいたします。また、多くの参加の呼びかけも合わせてお願い致します。

抄録の作成及び発表に関しては日本認知症ケア学会の発表ルールを準用致しますので別送のフォーマット(各事務局にメールで送付)を使用して下さい。字数は 1380 字以内です。

記

発表抄録応募： (各位→ブロック事務局へメール)

メール又はTELにて各ブロック事務局またはブロック会長まで
お問合せください。

提出先： 所属ブロック事務局

募集数： 原則 1 ブロック 1 事例（計 16 事例）とします。

抄録原稿フォーマットは本部事務局またはブロック事務局から取り寄せてください。（字数は 1380 字以内）

応募多数の場合は各ブロックで選考いたします。

応募期間： 2011 年 10 月 1 日～10 月 25 日迄とします

開催日： 2011 年 11 月 10 日（木）

開催場所： 静内コミュニティーセンター

新ひだか町静内古川 1 丁目 1-2

発表形式： 口頭発表（パワーポイント、イラストなどの使用も可能です）

発表 6 分質疑 4 分、計約 10 分とします。

以上

認知症ケア実践事例 発表北海道大会

平成12年から介護保険制度がスタートし、認知症の人達への新時代における支援の担い手として「認知症高齢者グループホーム」は社会からも大きな期待が寄せられています。我々も、一人ひとりに合わせたケア、認知症の人のその人らしい暮らし方を支援し努力してきたところです。しかし認知症はまだまだ当事者や家族の問題としての領域を超えていない現実があり、社会が認知症の人達を互いに支え合う状態になっていない事に気づきます。今回、我々の日々の実践を多くの皆様と共有する場を設けたいと「認知症ケア実践事例発表北海道大会」を企画いたしました。それぞれのホーム内だけの解決や対処法ではなく、介護に絶対がない中で、情報を共有し、一歩前進したケアへのヒントとなる事を期待するものです。さらに、地域密着型の意味するものは何かの視点から、グループホームが地域の中で何ができるのか、何をすべきか追及する機会になればと考えているところです。ご参加をお待ちしています。

開催日：平成23年11月10日(木曜日)

時 間：9:30～16:00 (受付9:00)

場 所：静内コミュニティーセンター

北海道日高郡新ひだか町静内古川1-1-2

TEL:0146-42-0075

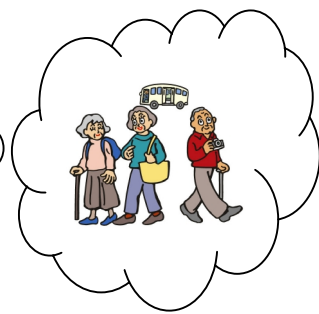
参加費：1000円

主 催：北海道認知症グループホーム協会 日胆ブロック

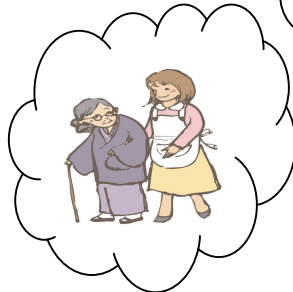
日高管内グループホーム協議会

日高中部介護サービス事業所協会

共 催：北海道認知症グループホーム協会

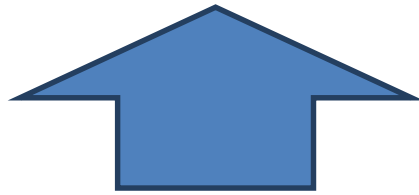


- 9:00 受付開始
- 9:30 開会挨拶
- 9:50 オリエンテーション
- 10:00 事例発表 10 事例
- 12:00 昼食
- 13:00 介護劇
- 13:40 「たすききずな 300 キロ」報告
- 14:10 休憩
- 14:20 事例発表 6 事例
- 15:40 全体講評
- 15:50 挨拶
- 16:00 お開き



連絡先：日胆ブロック 静内ケアセンター (参加申込み) 不明な点は下記までご連絡ください。

TEL:0146-45-0020 (佐藤) FAX:0146-45-0037



認知症ケア実践事例発表全道大会 参 加 申 込 み 書

下記内容について希望を記入しFAXにて
お申し込みください。

参加者氏名	所 属	弁 当	交流会	(事例発表者 として参加)

* 弁当・交流会・事例発表参加の欄に○印をご記入下さい。

(交流会参加費 一名 ￥5000)

受付期間	10 月 1 日～25 日
------	---------------

FAX : 0 1 4 6 - 4 5 - 0 0 3 7

静内ケアセンターまで